お手入れ方法

- 日頃のお手入れはハタキやハンドモップ等でほこりを落としてください。
- 水拭きや水のかかる場所でのご使用は、スクリーンが変色する場合がありますので避けてください（TD型メカチェーン式の場合）。
- スクリーンは特殊樹脂加工されていますので折ったり曲げたりするとシワやクセが残り元に戻らない場合がありますので充分注意してください。

梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

株式会社 サンゲツ
ホームページアドレス http://www.sangetsu.co.jp
〒451-8575　愛知県名古屋市西区幅下1-4-1
TEL　052-564-3111

SANGETSU Sanwinc サンウィンク

ロールスクリーン
交換スクリーン

TD型メカ　チェーン式 / BD型メカ　チェーン式

取扱説明書No.R－150009　初版

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございました。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明･注意事項が記載されております。**必ずお客様にお渡しください。**

目　次

■ 安全上のご注意……2
■ 製品の取外し/取付け方法……4
■ ローラーパイプ角度調整方法……5
■ スクリーンの交換方法……7
■ スクリーン巻きずれ対処方法……11
■ “故障かな”と思ったら……11
■ お手入れ方法……12
■ 梱包材の処理方法……12

安全上のご注意(必ずお守りください)

※本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために、特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

●本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。
⚠ 注意	製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

●本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。

⊘	製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。
❗	製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■取付け上のご注意（取付け前に必ずお読みください）

⚠ 警告

- ⊘ 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
- ❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。

⚠ 注意

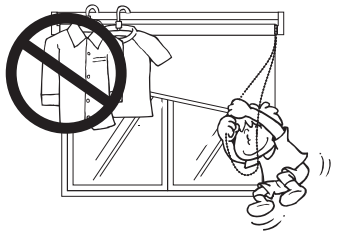
- ⊘ 本製品は屋内用です。屋外へは取付けないでください。
- ⊘ 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けないでください(TD型メカチェーン式の場合)。
- ❗ 製品は、水平に取付けてください。
- ⊘ セットバーをつかんで製品を持つのはおやめください。故障の原因となります。

■使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

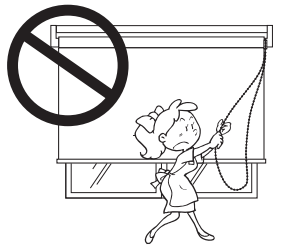
⚠ 警告

- ⊘ コードやチェーンが体に巻きついたり、引っ掛かるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。
- ❗ 操作しない時は、お子様の手が届かない位置でチェーンを束ねて、コードクリップで留めてください。

- ⊘ 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。

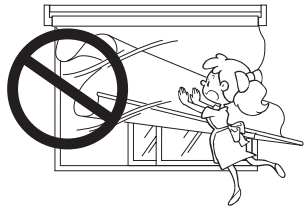


- ⊘ 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。



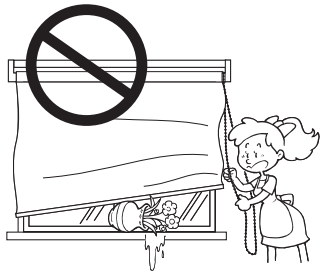
⚠ 注意

- ⊘ 強風の時は、必ず窓を閉めるかスクリーンを巻き上げた状態にしてください。



- ⊘ メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- ⊘ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。

- ⊘ 必ずボールチェーンを持って操作を行ってください。スクリーンやローラーパイプ、ウエイトバーを持って操作を行わないでください。
- ⊘ 開閉動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。
- ❗ 製品は決められた製品高さの範囲でご使用ください。範囲以上でご使用になると、スクリーンの落下、破損の原因になります。



製品の取外し/取付け方法

■製品本体の取外し方法

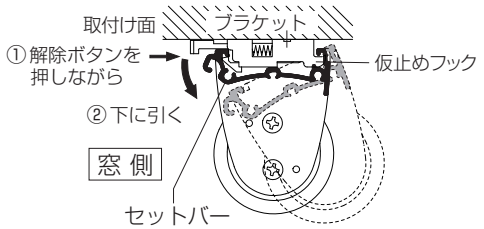
❶スクリーンを巻き上げた状態で本体を持ち、ブラケットの解除ボタンを押しながら(①)セットバーを下または手前に引いてください(②)。

❷本体を仮止めフックから外してください。

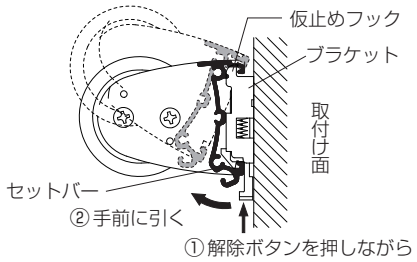
注意

❗ ブラケットから製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。

〈天井付けの場合〉



〈正面付けの場合〉



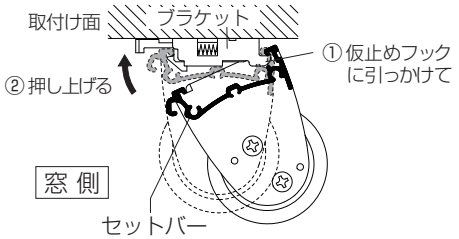
■製品本体の取付け方法

●セットバーの内溝をブラケットの仮止めフック(解除ボタンの反対側)に引っかけてください(①)。本体を奥に『カチッ』と音がするまで押してください(②)。

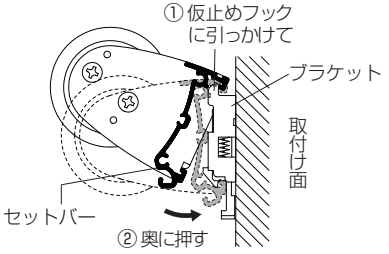
注意

❗ 本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されていることをご確認ください。

〈天井付けの場合〉



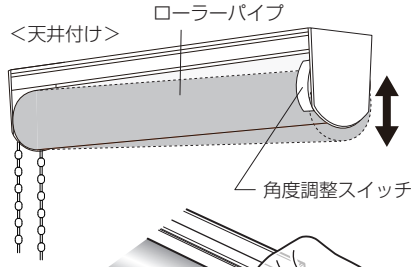
〈正面付けの場合〉



ローラーパイプ角度調整方法

※TD型メカチェーン式及びBD型メカチェーン式はローラーパイプの角度調整が行えます。

●操作側と反対側にある「角度調整スイッチ」で、上下それぞれに約2mm操作側と反対側のローラーパイプがスライドします。

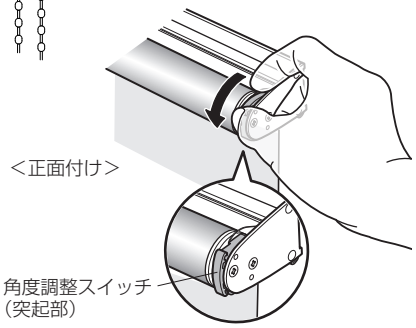


※製品ご注文時に、天井付け・正面付けの指定が無い場合は、全て天井付け仕様にて出荷しております。正面付けでご使用の場合は、角度調整スイッチの向きを正面付け仕様に変更してください。

①ローラーパイプが見えるまでスクリーンを降ろしてください。

②角度調整スイッチ全体をつまみ、下方向に90度回転させてください。

※角度調整スイッチ(突起部)を正面に向けます。



注意

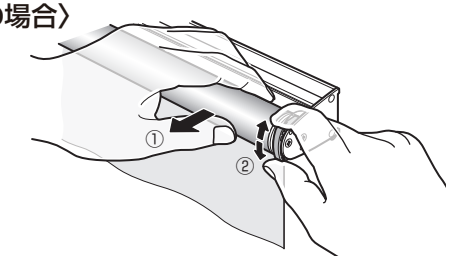
❗ ローラーパイプ角度調整機能は、ローラーパイプを水平に保つ為の補助機能となります。施行環境に応じてご使用ください。
既にローラーパイプが水平になっている環境でご使用いただくと、スクリーンの巻きすれを引き起こす恐れがございますのでおやめください。

■ローラーパイプの角度調整方法 〈正面付けの場合〉

❶ローラーパイプが見えるまでスクリーンを降ろしてください。

❷角度調整スイッチ側のローラーパイプ端部を少し手前に引きながら(①)、角度調整スイッチ(突起部)を上下に移動させてください(②)。

※①と②の動作は同時に行ってください。

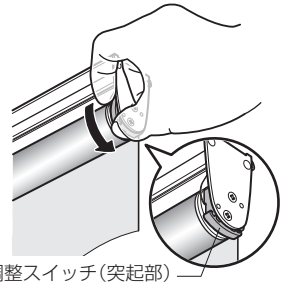


■ローラーパイプの角度調整方法 〈天井付けの場合〉

❶ローラーパイプが見えるまでスクリーンを降ろしてください。

❷角度調整スイッチ全体をつまみ、下方向に90度回転させてください。

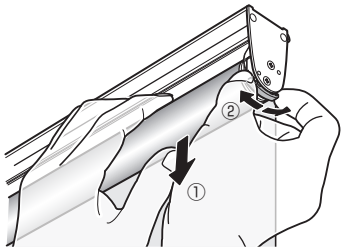
※角度調整スイッチ(突起部)を下面に向けます。



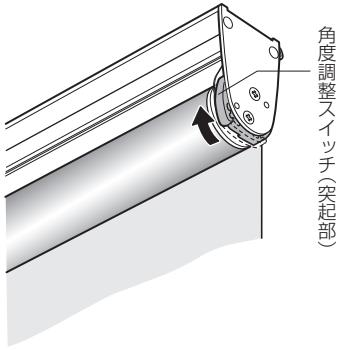
❸ 角度調整スイッチ側のローラーパイプ端部を少し下方向に引きながら(①)、角度調整スイッチ(突起部)を前後に移動させてください(②)。

※①と②の動作は同時に行ってください。

※このとき角度調整スイッチ（突起部）を手前に移動させると使用状態ではローラーパイプが上方向に傾き、奥側に移動させるとローラーパイプが下側に傾きます。



❹ 再び角度調整スイッチ全体をつまみ、角度長調整スイッチ(突起部)を前面に向けてください。



スクリーンの交換方法

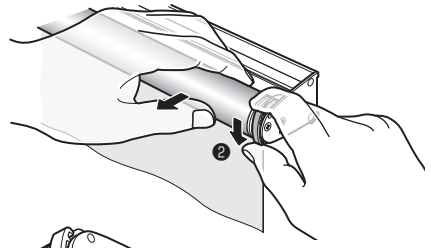
■ スクリーンの取外し方法

〈正面付けの場合〉

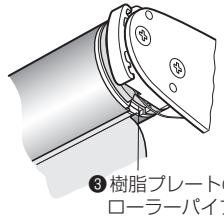
※ 製品をブラケットから外して作業する場合は、P.8〈天井付けの場合〉をご覧ください。

❶ローラーパイプが見えるまでスクリーンを降ろしてください。

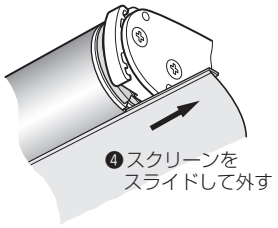
❷P.5「ローラーパイプ角度調整方法〈正面付けの場合〉」に従って、ローラーパイプを下方向最大までスライドさせてください。



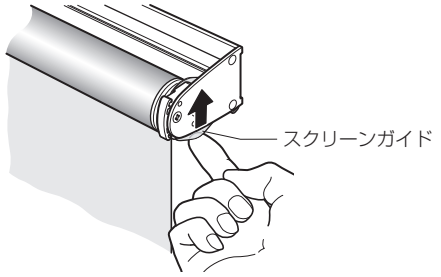
❸ローラーパイプの溝とローラーパイプ端部の樹脂プレート溝を合わせてください。



❹スクリーンをローラーパイプの溝から横方向にスライドさせ取外してください。

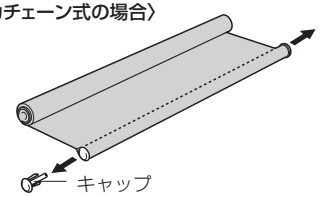


※スクリーンガイドが邪魔な場合は指で押し上げてください。

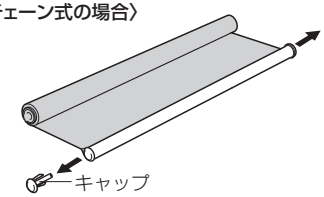


❺スクリーンの下部についているウエイトバーを取外してください。片方のキャップを取外し、逆側からウエイトバーを引き抜いてください。

〈TD型メカチェーン式の場合〉



〈BD型メカチェーン式の場合〉



〈天井付けの場合〉

❶P.4「製品本体の取外し方法」に従って、製品本体をブラケットから取外してください。

❷ローラーパイプが露出するまでスクリーンを引き出してください。

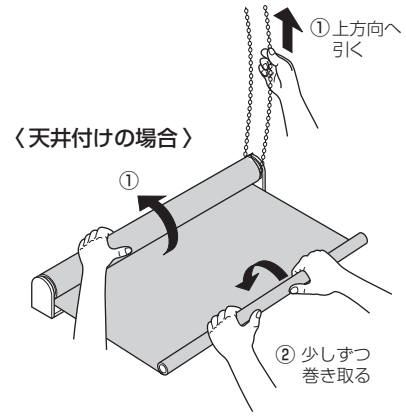
①片手でボールチェーンを引っ張り、もう一方の手でローラーパイプを回転させながらスクリーンを少しずつ引き出してください。

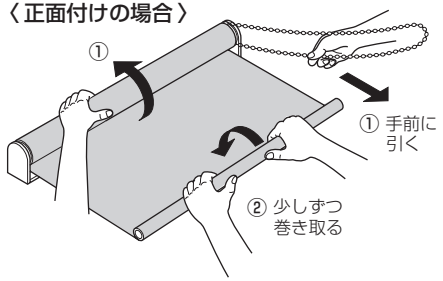
※下限コネクターをご使用の場合は①を行う前に取外してください。

※スクリーンの取付け時に再び下限コネクターを取付けますので下限コネクターを取外した位置に印をしておくと後の作業が簡単になります。

②引き出したスクリーンをウエイトバーに巻きつけてください。

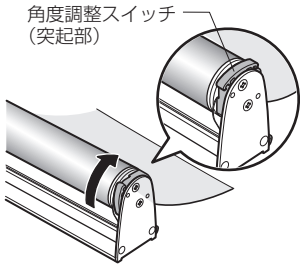
③ローラーパイプが露出するまで①、②を繰り返し行ってください。





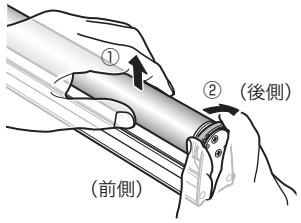
❸角度調整スイッチ全体をつまみ、上方向に90度回転させてください。

※角度調整スイッチ（突起部）を正面付けの位置に向けます。

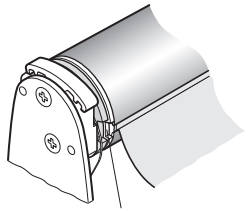


❹角度調整スイッチ側のローラーパイプ端部を少し上方向に引きながら（①）、角度調整スイッチ（突起部）を後側最大までスライドさせてください（②）。

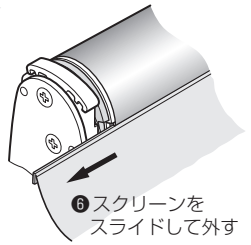
※①と②の動作は同時に行ってください。



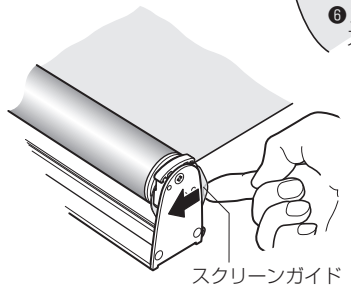
❺ローラーパイプの溝とローラーパイプ端部の樹脂プレート溝を合わせてください。



❻スクリーンをローラーパイプの溝から横方向にスライドさせ取外してください。

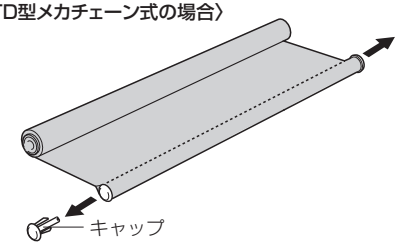


※スクリーンガイドが邪魔な場合は指で押してずらしてください。

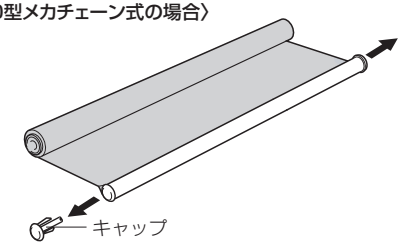


❼スクリーンの下部についているウエイトバーを取外してください。片方のキャップを取外し、逆側からウエイトバーを引き抜いてください。

〈TD型メカチェーン式の場合〉



〈BD型メカチェーン式の場合〉

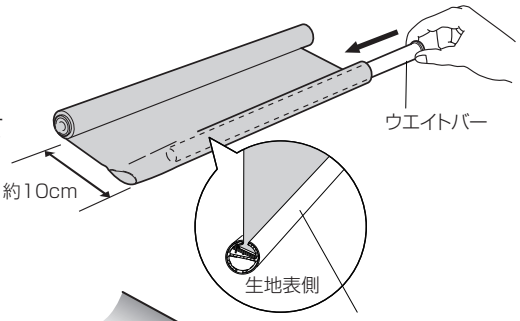


■ スクリーンの取付け方法

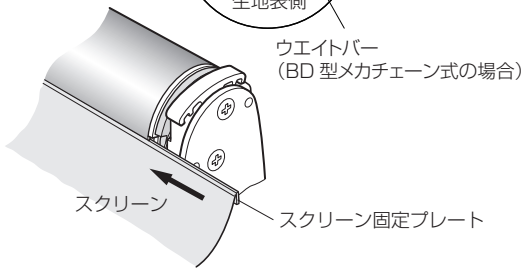
❶スクリーンに、ウエイトバーを外した側から差し込んでください。

※BD型メカチェーン式の場合は右図のようにウエイトバー内部にスクリーンを挿入してください。

※交換スクリーンにあらかじめウエイトバーが付いている場合は、不要です。

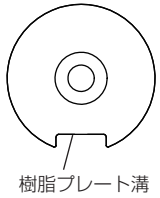


❷スクリーン固定プレートをローラーパイプ溝に挿入し、スクリーンをスライドして取付けてください。



⚠ 注意

❗ローラーパイプの端部には樹脂のプレートが付いています。スクリーンを取付ける際は、プレート溝とローラーパイプ溝の位置を合わせてください。
※樹脂プレートは指で回転させることができます。



❸製品をブラケットに取付け、ローラーパイプの角度調整を行ってください。

〈正面付けの場合（※製品を取付けた状態で作業している場合）〉

●P.5「ローラーパイプの角度調整方法〈正面付けの場合〉」に従って、ローラーパイプを水平に調整してください。

〈天井付けまたは正面付けで製品を取外して作業している場合〉

①P.8「スクリーンの取外し方法〈天井付けの場合〉」と逆の手順でローラーパイプにスクリーンを巻き付けてください。

②P.4「製品本体の取付け方法」に従って製品をブラケットに取付けてください。

③P.5「ローラーパイプの角度調整方法〈天井付けの場合〉」に従ってローラーパイプの角度を調整し、最後に角度調整スイッチ（突起部）の位置を正しい向きに戻してください。

スクリーンの巻きずれ対処方法

●スクリーンが巻きずれていると、スクリーンを昇降できなくなったりスクリーンが破損（しわ、やぶれ等）する恐れがあります。万一、巻きずれが発生した場合は、以下の手順で巻きずれを補正してください。

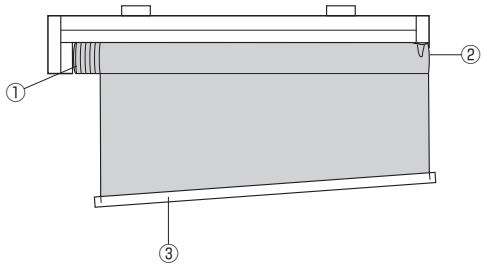
■ スクリーンが巻きずれた状態とは?

❶スクリーンが「竹の子」状になる。

❷スクリーンがサイドホルダーセットに当たる。

❸ウエイトバーが左右均等（水平）にならない。

（スクリーンが右に巻きずれた例）



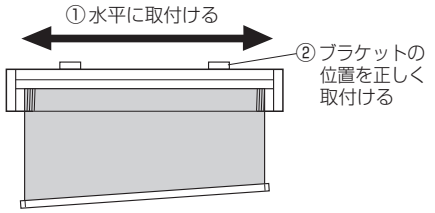
■巻きずれの補正方法

❶まず製品が正しい状態になっているか確認します。

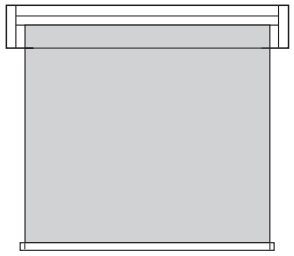
① 製品が水平に取付けられているか?

②ブラケットが正しい位置に付いているか?

※正しくない場合は、正しい状態に直してください。



❷昇降操作を2～3回くり返してください。



❸それでも巻きずれが直らない場合は、付属の巻きずれ調整シールを使って巻きずれを直してください。

※巻きずれ調整シールの使用方法は、調整シールの裏面をご覧ください。

“故障かなと思ったら”

■こんなとき

現　象	原　因	処　置
●スクリーンが巻き上がる際にサイドホルダーセットにあたってしまう。（巻きずれてしまう。）	➡ 製品が水平に取付いていない。 ➡ ブラケットが正しい位置に付いていない。 ➡ 角度調整スイッチがずれている。	P.11「スクリーン巻きずれ対処方法」をご覧ください。 P.5「ローラーパイプ角度調節方法」をご覧ください。